

1 ニホンザル生息域における交雑対策状況について  
(平成24年度～27年度 県調査事業)

(1) 実施地域 勝浦市、鋸南町

(2) 対象群と判定結果

ア 現行の手法及び基準（千葉県方式で3/15以上の陽性率）で判定した場合

		鋸南町			勝浦市									合計		
		鋸南C群			部原群			串浜群			鵜原群			♂	♀	計
		♂	♀	計	♂	♀	計	♂	♀	計	♂	♀	計			
24年度	分析頭数	3	12	15										3	12	15
	交雑頭数	1	1	2										1	1	2
25年度	分析頭数		3	4	3	6	9	0	0	0	0	0	0	3	9	13
	交雑頭数		1	2	2	1	3			0			0	2	2	5
26年度	分析頭数			0	3	8	11	6	15	21	0	0	0	9	23	32
	交雑頭数			0		1	1	0	0	0			0	0	1	1
27年度	分析頭数			0			0	9	12	21	42	55	97	51	67	118
	交雑頭数			0			0	1	2	3	2	1	3	3	3	6
合計	分析頭数	3	15	19	6	14	20	15	27	42	42	55	97	66	111	178
	交雑頭数 (%)	※	※	(21%)	(33%)	(14%)	(20%)	(7%)	(7%)	(7%)	(5%)	(2%)	(3%)	(9%)	(6%)	(8%)

(注1) 鋸南町の25年度分析は、1頭性別不明

※再捕獲は除く

イ 改正案の手法及び基準（1/23以上の陽性率）で判定した場合

		鋸南町			勝浦市									合計		
		鋸南C群			部原群			串浜群			鵜原群			♂	♀	計
		♂	♀	計	♂	♀	計	♂	♀	計	♂	♀	計			
24年度	分析頭数	3	12	15										3	12	15
	交雑頭数	2	6	8										2	6	8
25年度	分析頭数		3	4	3	6	9	0	0	0	0	0	0	3	9	13
	交雑頭数		1	2	3	3	6			0			0	3	4	8
26年度	分析頭数				3	8	11	6	15	21	0	0	0	9	23	32
	交雑頭数				1	3	4	4	9	13			0	5	12	17
27年度	分析頭数						0	9	12	21	42	55	97	51	67	118
	交雑頭数						0	7	10	17	14	17	31	21	27	48
合計	分析頭数	3	15	19	6	14	20	15	27	42	42	55	97	66	111	178
	交雑頭数 (%)	※	※	(53%)	(67%)	(43%)	(50%)	(73%)	(70%)	(71%)	(33%)	(31%)	(32%)	(47%)	(44%)	(46%)

鋸南町の25年度分析は、1頭性別不明

※再捕獲は除く

## 2 遺伝子判定による交雑判定方法及び基準の改正（案）

### 【現行】

千葉 H20-M15DNA（千葉県方式）

核 DNA の SNP 分析（15 マーカを検査）

- ・ 15 マーカ中 3 マーカ以上のアカゲザルタイプが検出された個体は交雑と判定



### 【改正案】

① 千葉県方式（15 マーカ）

② 京都大学霊長類研究所方式（8 マーカ）

血液タンパク質（2 マーカ）  
mt DNA による判別（1 マーカ）  
核 DNA の STR 分析（5 マーカ）

①+②（延べ 23 マーカ）を検査

- ・ 23 マーカ中 1 マーカ以上のアカゲザルタイプが検出された個体は交雑と判定
- ・ ただし、今後、より安価で精度の高い判定方法が開発された場合は、ニホンザル小委員会等で検討の上、変更する。